

(15) 令和2年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名	四日市市障害者自立支援施設 あさけワークス			
所在地	四日市市千代田町485番地4		設置年月：平成5年7月	
指定管理者	名称 社会福祉法人 四日市市社会福祉協議会 代表者 会長 伊藤 八峯 住所 四日市市諏訪町2番2号			
担当部課 (問合せ先)	健康福祉部 障害福祉課 TEL：059-354-8171 E-mail：syougai Fukushi@city.yokkaichi.mie.jp			
設置目的	通常の事業所に雇用されることが困難な障害者に対する訓練等のサービスを提供し、障害者等の地域生活を支援することを目的とする。			
設置の根拠 (法令、条例等)	障害者総合支援法、四日市市障害者自立支援施設条例			
施設の概要	敷地面積(m ²)	2496.04	延床面積(m ²)	699.5
	設備の概要	作業室 162.3m ² 第二作業室 54.0m ² 相談室 15.0m ² 医務室 15.0m ² 事務室 48.0m ² 食堂 54.1m ² ロッカー室 28.0m ² 倉庫 18.8m ² 厨房 47.8m ²		
	事業概要	①授産活動(軽作業、資源リサイクル作業、点字名刺作成、自主製品作成等) ②生活指導 ③地域との交流活動		

■ モニタリングの総合コメント

障害者総合支援法に基づく就労継続支援B型事業所として、利用者一人ひとりの特性に合わせた作業目標を設定し、個人に応じた作業環境の整備を行うことで、個々の就労意欲を引き出し、集団生活において必要な人間関係の形成や自己表現能力を養うなど、利用者の自立支援が図られていました。また、利用者個々の身体状況に適した食事の提供を目標にした給食会議を行い、献立内容を充実させるほか、アンケート調査や定期的な個別面談等を行い、利用者や家族からの意見を聞き取る機会を設け、サービス全体の質の向上に努めていました。これらに加え、利用者の健康管理に万全の配慮を行うほか、令和2年度は、インフルエンザやノロウイルス、O-157等への感染予防対策を行うだけでなく、新型コロナウイルス感染症の拡大状況も踏まえ、一層の危機意識を持って衛生管理を徹底したことで、緊急事態宣言が出された後も、利用者の方々やその家族の生活を継続的に支援し、結果として利用率の維持、障害者の社会参加を支援する施設として、安定的な運営が確保されました。

安全対策については、日常の施設点検により未然に事故を防止し、火災や地震に備えた訓練などが定期的に行われていました。また、地区自治会や地区社協と災害時の対応について連携が図られていました。防災以外でも、日頃から地域との交流に積極的に取り組んでおり、地域交流のイベントは中止となったものの、地元の小・中学校生の職場体験を受け入れるなど、地域に開かれた施設となるよう努めていました。

業務内容の全般について、条例規則を遵守し、協定書等に定める業務を適正に実施していました。事業収支については、計画よりも収入は減少したものの、支出は抑制されました。利用者の安全とサービス向上を重視した支出が執行されており、健全な経営が行われていると判断しました。

■ 今後の業務改善に向けた考え方

本市では、障害福祉サービスに関する指定管理施設について、民間施設での支援が困難な重度障害者に社会参加の場を提供し、地域生活を支援することを目的として位置づけています。

今後の業務改善については、以下のとおり、市の運営方針に基づき指導してまいります。

- ・引き続き、障害種別を問わず、利用者の意思を尊重し、利用者個々の能力を見極め、個人にあった目標を立てて支援するよう努めること。
- ・職員専門性を高め、多様な障害特性を持つ利用者にとって適切なサービスの提供ができるよう努力すること。
- ・利用者が安全に活動できるよう、施設点検や危機管理等を随時点検・確認を怠らないこと。
- ・利用者数が、定員に満たない状態が続いているため、特別支援学校や相談支援事業者など各種機関と連携した利用希望者の把握に努めること。

基本的な考え方（施設の性格・目的等との合致、市民の平等な利用の確保、施設の効用発揮）

合目的性・公平性・効果性

利用者一人ひとりのニーズに合わせた取り組みを行い、利用者が地域で安心して暮らせるよう障害者支援施設としての役割を果たしました。また、指定管理施設の特性を生かし、家族に対しての相談業務や情報提供等を行うことで、高い信頼が得られていました。民生委員児童委員・地区社協・学校等の関係団体との相互の意思疎通や連携を図り、福祉体験などの機会を提供するなど、障害者自立支援施設として一定の成果がありました。

業務内容

機能性・独創性（事業への具体的な取り組み方）

点字名刺印刷、ストラップ、コロナ禍に対応して新たに製作を始めたマスクなどの自主製品を福祉の店で販売するほか、工賃向上を目指してウエス製作を新たに始めました。また、ニッチ産業の開拓に向けて、新規受注元の獲得に取り組み始めました。小・中学生に福祉教育や職場体験の場を提供するなど地区社会福祉協議会との連携のもと地域活動を推進し、「あさけワークスタより」を年3回発行（発行部数150部程度）して施設PRに努め、障害に対する理解の促進や啓発に取り組んでいました。業務内容については、法令・条例・規則を遵守し、仕様書に定める業務を適正に実施していました。

責任性・実行性（施設の運営体制や組織）

連絡帳や電話での連絡を通じて利用者や家族との意見交換を行い、意思の伝達やコミュニケーションが困難な利用者に対する意思疎通の円滑化に努める等、サービスの向上に努めていました。また、全国社会就労センター協議会や県社会福祉協議会等が主催する研修に参加したり、人権研修、救急救命講習会、接遇研修など職員の資質向上を図るほか、組織内での情報共有や知識の向上に努めていました。

明瞭性・規律性（適正な事務や経理）

毎月の経費等、支出について適正に報告され、帳簿類等よく整理されていました。その他、勤務管理簿や業務日報などもファイリング等により管理されており、適正に事務処理が行われていました。

安全性（安全管理、緊急時等の対応）

日頃から施設の点検等が実施され、修繕必要箇所の早期発見・早期修繕など事故防止に努めていました。また、防災マニュアルの整備や、火災・地震等に備えた避難訓練が実施されており、職員には防災に係る研修が実施されていました。災害時の対応については、地域の代表者と話し合いが持たれており、有事の際に行動が的確に取れるよう備えられていました。防犯対策については、専門業者に委託し、夜間休日の防犯体制の強化に努めていました。

社会性（環境等への配慮）

アルミ缶リサイクル作業に取り組んだり、地域の清掃行事に参加するなど、日常的に環境問題を意識する活動がありました。小・中学生に福祉教育や職場体験の場を提供するなど、障害に対する理解の促進と啓発に努めていました。

事業収支

経済性

事業計画の範囲内において、人件費等の節減に努めることで、支出額の抑制を図る一方、利用者の安全とサービス向上を目指し適正に運営されました。結果、収入は計画額を下回ったものの、支出額は計画額を下回り、財政上健全と判断できます。引き続き、運営努力を行うとともに、各種機関と連携し、新規の利用者を増やす努力が望まれます。

団体の経営状態

経営の健全性

財務諸表などを分析した結果、大きな問題は無く、社会福祉協議会の公共性からの財政基盤も含め、安定していると判断しました。

その他

障害者雇用に対する取り組み

障害者雇用率については2.55%（令和元年度3.26%）と、昨年度よりは下がったものの、法定基準である2.2%を上回っており、障害者雇用に向けた取り組みが維持されていました。

令和2年度 あさけワークス 運営状況 チェックシート

1. 運営企画

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否
開館日数	243日	243日	0日	計画どおり運営できている。	適
開館時間	8:30~17:00	8:30~17:00	計画どおり		
委託・提案事業開催数	243日	243日	0日		
自主事業開催数	-	-	-		

2. 利用実績

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否	
延べ利用者数	利用者数	2,916人	2,464人	△ 452人	定員は20名。実利用者数は12名。4月から6月までは実利用者数13名であったが、6月末に1名退所で減ったことにより、延べ利用者数が実施計画を下回った。	適
	委託・提案事業参加者数	2,916人	2,464人	△ 452人		
	自主事業参加者数	-	-	-		
	合計	2,916人	2,464人	△ 452人		
平均利用率(人/日)	12.0	10.1	△ 1.9人	上記理由により、平均利用率が実施計画を下回った。	適	
平均稼働率(%)	-	50.7	-			

3. 事業収支

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否	
収入	利用者給食代	802,000	729,300	△ 72,700	職員等給食代については、臨時職員1名が4月から9月まで欠員状態だったことで計画額を下回ったが、運営に支障はなかった。 委託・提案事業については、令和2年度から工場向けに出荷するウエス製作を新たに始めたことにより、前年度実績(1,278,338円)を上回ったが、新型コロナウイルスの影響により、4月開始予定のところ9月開始となり、計画額を下回った。	適
	職員等給食代	584,000	461,700	△ 122,300		
	指定管理料	51,260,000	51,260,000	0		
	委託・提案事業	1,650,000	1,334,036	△ 315,964		
	自主事業からの繰入金	-	-	-		
	寄付金収入	37,000	0	△ 37,000		
	その他の収入	197,000	196,011	△ 989		
	計	54,530,000	53,981,047	△ 548,953		
支出	人件費	39,155,000	32,390,836	△ 6,764,164	【勤務体制：正職2人、臨時9人】 支出の実績額が当初の計画額を下回る結果となった。 【人件費】令和2年4月から、正職員2名及び看護師の臨時職員1名の計3名の人員配置を計画していたが、正職員に看護師が配置されたことにより、看護師の臨時職員を雇用する必要がなくなったため、その1名分の人件費が減となった。 また、人事異動により、正職員2名のうち1名が前年度より給与の低い役職の者となったことで、正職員の給与が計画を下回った。 【修繕料】送迎バスの修理を定期点検とは別に3回行ったことで、計画額を上回った。	適
	管理費	14,157,000	12,647,265	△ 1,509,735		
	消耗品費	916,000	541,990	△ 374,010		
	燃料費	1,139,000	926,401	△ 212,599		
	印刷製本費	27,000	0	△ 27,000		
	光熱水費	2,017,000	1,829,660	△ 187,340		
	修繕料	1,795,000	1,957,437	162,437		
	通信運搬費	212,000	223,946	11,946		
	広告料	38,000	17,200	△ 20,800		
	手数料	35,000	34,641	△ 359		
	保険料	249,000	254,500	5,500		
	委託料	4,454,000	4,312,956	△ 141,044		
	賃借料	1,411,000	1,422,704	11,704		
	その他	1,864,000	1,125,830	△ 738,170		
	委託・提案事業	1,729,000	1,373,229	△ 355,771		
	一般管理費	3,264,000	3,228,428	△ 35,572		
計	58,305,000	49,639,758	△ 8,665,242			
収 支	△ 3,775,000	4,341,289	8,116,289		適	
自主事業	収入	-	-	-	自主事業なし	-
	支出	-	-	-		
	収 支	-	-	-		

総合コメント

事業計画の範囲内において、費用の削減に努めた結果、総支出額の抑制に繋がった。収入は事業計画を下回ったが、おおむね財政上健全と判断される。委託・提案事業収入が前年度実績を上回った要因として、新たに製作を始めたウエスやマスクの売り上げが好調だったことは、新型コロナウイルスの影響を受けながらも、需要に合わせて柔軟に運営できた成果であると評価する。引き続き、受注元の開拓等の運営努力が望まれる。

令和2年度 あさけワークス 運営状況 チェックシート①-2

項目		事業分析	適否判断
利用実績		<p>開館日数：243日 延べ利用者数：2,464名 令和3年3月31日現在、利用者数12名。 (6月末で1人退所し12名となった。)</p> <p>*一人ひとりの障害特性に応じた作業設定や、様々な工夫により作業意欲が上がるように努めていた。</p> <p>*定員は20名であるが、利用者の増については公的な障害者施設として、民間施設の動向を注視しながら判断している。</p>	適
事業収支	収入	<p>指定管理料と給食費、委託・提案事業収入が主な収入。 委託・提案事業収入については、令和2年度から工場向けに出荷するウエス製作を新たに始めたことにより、前年度実績(1,278,338円)を上回ったが、新型コロナウイルスの影響により、4月開始予定のところ9月開始となり、計画額を下回った。職員等給食代については、臨時職員1名が4月から9月まで欠員状態だったことで計画額を下回った。</p>	適
	支出	<p>実績額が当初の計画額を下回る結果となった。主な理由としては人件費の減である。令和2年4月から正職員2名及び看護師の臨時職員1名の計3名の人員配置を計画していたが、正職員に看護師が配置されたことにより、看護師の臨時職員を雇用する必要がなくなったため、その1名分の人件費が減となったこと、人事異動により、正職員2名のうち1名が前年度より給与の低い役職の者となったことによるものである。</p> <p>また、修繕料については計画額よりも実績額が上回ったが、送迎バスの故障により緊急に修繕を行ったためである。全体的に実績額が計画額を下回っており、健全な運営であったと判断できる。</p>	適

令和2年度 あさけワークス 業務の履行状況 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
総則	業務従業者の要件等	業務執行体制（各業務・作業責任者等）が明確になっているか、また、変更した場合連絡先を市に届出されているか	書面・実地確認	適切に報告等されている	適
	法令等の遵守	法令等で定められた書類を提出したか	書面確認	地方自治法など各種法令・規定に関する書類は提出されていた	適
	報告書等の提出	各業務計画書・報告書は提出されたか	4/1計画、5/10報告、	仕様書通り行われている	適
		自主事業の計画書・報告書は提出されたか	4/1計画、5/10報告、	仕様書通り行われている	適
		収支予算書・決算書は提出されたか	4/1予算、5/10決算、	仕様書通り行われている	適
	意思疎通	市と指定管理者の責任者との間で十分に連絡がなされているか	随時訪問、毎月1回会議	十分に情報提供が行われている	適
	各種管理記録等の整備保管	各種業務計画書が整備、保管されているか	毎月書面確認 現地保管確認	仕様書通り行われている	適
		業務日誌等の報告書、点検記録は整備、保管されているか	毎月書面確認 現地保管確認	仕様書通り行われている	適
		整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか（事業期間終了時まで）	毎月書面確認 現地保管確認	仕様書通り行われている	適
		付保している保険を市に通知しているか（更新を含む）	現地書面確認	仕様書通り行われている	適
非常時・緊急時の対応	緊急事態発生時の対処マニュアル（緊急連絡網の掲示を含む）が整備、保管されているか	現地確認	仕様書通り行われている	適	
	緊急発生時、ないし危険が予測される場合に直ちに措置を講じたか	報告書確認	仕様書通り行われている	適	
建築物保守管理	点検・保守	点検・保守は確実に実行されているか	月次報告・実地確認	仕様書通り行われている	適
		法定点検、検査は選任資格者の責任によって計画・実施されているか	月次報告・実地確認	仕様書通り行われている	適
設備保守管理	取扱説明書	機器等の取扱説明書が整備・保管されているか	実地確認	仕様書通り行われている	適
	点検・保守	点検・保守は確実に実行されているか	月次報告・実地確認	仕様書通り行われている	適
		法定点検、検査は選任資格者の責任によって計画・実施されているか	月次報告・実地確認	仕様書通り行われている	適
備品・什器等保守管理	取扱説明書	機器等の取扱説明書が整備・保管されているか	実地確認	仕様書通り行われている	適
	点検・保守	点検・保守は確実に実行されているか	実地確認	仕様書通り行われている	適
外構施設保守管理	点検・保守	点検・保守は確実に実行されているか	月次報告	仕様書通り行われている	適
清掃業務	清掃	清掃は確実に実行されているか	月次報告・実地確認	清潔に清掃されている	適
警備業務	業務等	業務が計画書に基づいて実施されているか	月次報告・実地確認	仕様書通り行われている	適
		不審者に対し適宜質問をしたり、警察へ通報する等のマニュアルを作成しているか	実地確認	仕様書通り行われている	適
	鍵管理	マスターキー等の管理は適切か	実地確認	適切に管理されている	適
	防災	マニュアルは作成されているか	実地確認	作成されている	適
植物育成管理業務	樹木管理	剪定時期等は適切か	実地確認	適切に管理されている	適
	花壇管理	四季の植栽は適切か	実地確認	適切に管理されている	適
施設利用案内	行事開催案内	パンフレット類は整備されているか	実地確認	適切に整備されている	適
	ホームページ作成	ホームページは更新されているか	毎月確認	適切に更新されている	適
管理システム受付業務	機器管理	研修を実施しているか	—	—	—
		更新・変更は常になされているか	—	—	—
		トラブルに対応したか	—	—	—

総合コメント

仕様書通りに行われ、各種計画書や報告書等も期限までに提出されており、職員の配置、各種マニュアルの作成、施設の修繕、設備機器等の保守点検、保険の加入等についても適正に履行されていた。

令和2年度 あさけワークス 事業の実施状況 チェックシート

事業区分	通し番号	項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
委託・提案事業	1	軽作業	月曜～金曜日 9:00～14:20	銅線の紙はがし作業 ビニールカバーのゴム紐通し ししゃもパックのシール貼り ゴム製品のバリ取り ウエス製作	様々な作業を行う事により、利用者の仕事への意欲が向上することに寄与した。	適
	2	資源リサイクル作業	月曜～金曜日 9:00～14:20	アルミ缶回収・分別作業 設備機器等の二次解体作業	アルミ缶回収で地域を訪問することで、施設の活動等を知ってもらう機会が増えた。	適
	3	点字名刺作成	月曜～金曜日 9:00～14:20	点字名刺の印刷・作成	点字名刺の作成についてチラシを作成するなど、新規顧客を増やす取り組みを行っていることは評価できる。	適
	4	自主製品作成	月曜～金曜日 9:00～14:20	アクセサリーの作成 ストラップの作成 マスクの作成	地域のふれあい祭りが中止され出店できなかったものの、福祉の店等での販売により売り上げは前年比横ばいとなった。	適
	5	施設就労見学 (社会見学)	年1回社会見学を行う	2月に予定していたがコロナウイルス感染拡大の影響で中止	—	—

総合コメント

障害者総合支援法に基づく就労継続支援B型事業所として、利用者個々の障害特性に応じた支援プログラムを設定するとともに、作業効率向上に向けた環境づくりや整備を行うことで、就労意欲の向上を目指す取り組みとして評価できる。また、自主製品の製作、PR、販売を積極的に取り入れて、利用者の社会参加の機会の提供がなされていた。

今後も利用者個々の意思を尊重し、ニーズにあったサービスの充実と質の確保に向けた取り組みが望まれる。

令和2年度 あさけワークス 設備・備品の維持管理状況 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
総則	意思疎通	市と指定管理者の責任者との間で十分に連絡がなされているか	随時現地訪問、連絡調整会議	情報共有は行われている	適
	記録	整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか	月次報告	仕様書通り行われている	適
建築物保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	月次報告、書面	仕様書通り行われている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	口頭報告後書面報告	不具合が生じた際に適切に報告がなされている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	現場報告	速やかに報告されている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	現場確認	適切であった	適
設備保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	月次報告、書面	仕様書通り行われている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	口頭報告後書面報告	不具合が生じた際に、適切に報告がなされている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	現場報告	速やかに報告されている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	現場確認	適切であった	適
備品・什器等保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	月次報告、書面	仕様書通り行われている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	口頭報告後書面報告	不具合が生じた際に、適切に報告がなされている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	現場報告	報告されている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	現場確認	適切であった	適
外構施設保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	月次報告、書面	仕様書通り行われている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	口頭報告後書面報告	不具合が生じた際に、適切に報告がなされている。	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	現場報告	報告されている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	現場確認	適切であった	適

総合コメント

施設・設備等の点検・保守を定期的実施し、軽易な修繕については事前協議を行い、毎月の業務報告及び連絡調整会議で報告された。上記業務の実施については適正であると判断する。

令和2年度 あさけワークス サービスの質 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
運営業務	入所許可・使用料の徴収	入所許可等の手続きは適切であったか	連絡調整会議	仕様書通り行われている	適
		使用料の徴収は適切に行っていたか	報告書確認	仕様書通り行われている	適
	施設利用案内	行事開催案内の時期は適切か	開催案内報告書確認	適切に行われている	適
		ホームページは見易いか	毎月確認	見易いものであった	適
	受付・応対業務	担当者の接客態度は良かったか	現場確認	良好であった	適
		利用者に対する指導は適切であったか	現場確認 支援計画書確認	適切に対応されていた	適
		業務従業者は名札を着用しているか	毎月現場確認	適切に行われている	適
運営業務	講座やイベントは満足できる内容であったか	報告書確認	仕様書通り行われている	適	
維持管理業務	施設・設備の保守管理業務	施設が利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	現場確認	適切に管理されていた	適
		設備が利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	現場確認	適切に管理されていた	適
	清掃業務	トイレトペーパー、消毒用品、手洗用石鹸は常に補給されているか	現場確認	適切に管理されていた	適
		全体的（駐車場を含）に、見た目清潔に保たれているか	現場確認	清潔に清掃されていた	適
	警備業務	避難経路には障害物がないか	現場確認	障害物は見られなかった	適
	外構・植栽管理業務	機能・美観が良好な状態に保たれ、利用者が安全に利用することができるか	現場確認	良好に管理されていた	適
		利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	現場確認	適切に管理されていた	適
		樹木・花壇は見栄え良く管理されているか	現場確認	良好に管理されていた	適
		草刈りや除草はされているか	現場確認	良好に管理されていた	適
	環境衛生管理業務	快適に利用できる環境となっていたか	現場確認	快適に利用できる環境となっていた	適
	廃棄物処理業務	廃棄物は適切に分別が行われていたか	現場確認	適切に分別が行われていた	適
	備品管理業務	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	現場確認	適切に管理されていた	適

総合コメント

利用者個々の状況を把握し、一人ひとりに応じた支援を行い、利用者との意見交換の場である全体集会を毎月開催するなど、サービスの充実に努めていた。保護者とも密に交流できており、利用者や家族の要望、苦情を施設職員に相談できる環境が整備されていた。

また、地元の小中学生の職場体験を受け入れることによって地域との交流を図る等、身近なところから障害者福祉への理解を深める施設となるよう努めていた。

そして、施設サービスに関する利用者アンケートにより、利用者や保護者の意見を多様な観点から聴取しており、更なるサービスの向上に怠りがない。以上により、サービスの質について問題なく運用されていると判断する。